QSK 福精連

公益社団法人福岡県精神保健福祉会連合会
〒812-0046
福岡県福岡市博多区吉塚本町１３－５０
電話092-292-0560　ＦＡＸ092-292-0561
e-mail:info@fukuseiren.com
ホームページ　http://www.fukuseiren.com/

Ｎｏ．９９　令和２年１月１日

新年挨拶

公益社団法人
福岡県精神保健福祉会連合会
会長　一木　猛

あけましておめでとうございます。

清々しい新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。年号が改められて初めての年越しとなりました。お正月は如何お過ごしになられたでしょうか？日本国内では「桜を見る会」を代表するように国民一人一人の税金の使われ方に疑問を呈するような事案が起こっています。税金の投入面で見ても、精神科医療費と障害福祉費の割合が平成17年度と少し古いデータですが、97対３と圧倒的に医療費にウエイトが置かれているのが現状です。その使い道が適切なのか、皆さんと一緒に考えて行きたいと思っています。

障がい当事者に直接効果のある「医療費助成」を重要課題と位置づけており、障害者手帳等級に拘わらず２級３級までの助成拡大を望んでいます。精神障がい当事者や家族に置かれた生活環境は大変厳しく「金銭的に通院したくても行けない」状態にあることをこれまでに実施したアンケートで垣間見ることが出来ます。

更には交通運賃割引の適用問題です。本年２０２０年は東京オリンピック・パラリンピックが開催されます。海外からも多くの精神障がい者が訪日されるかと思います。その方がＪＲや高速道路を利用される際に日本国では割引が適用されないことを知られたらどのような心境になられるか？日本は障がい者に優しく無いのかな？と思われても仕方ありません。

三障害同一の福祉サービスの観点からもＪＲや高速料金の割引適用を強く望むものです。

是非これからもご支援、ご協力を賜りますよう宜しくお願い致します。

令和元年度家族電話相談集計

月	件数
4月	66
5月	71
6月	79
7月	84
8月	50
9月	59
10月	75
11月	57

令和元年11月末合計541件
（昨年度11月末　合計700件）

【相談時間：平日13時～16時】
- 月曜日　090(1366)7498
- 火曜日　080(2750)0646
- 第1・2・3水曜日　080(3986)1980
- 第4水曜日0940(33)2731
- 木曜日　080(3986)1980
- 金曜日　080(4279)2970

※曜日ごとに各ブロックで電話相談を受け付けております。
一人で悩まずご相談ください。

【令和元年度／日本精神保健福祉全国大会表彰】

第67回精神保健福祉全国大会（10／24奈良県）において福精連関係で２名の方が授与されました。（敬称略）

【厚生労働大臣表彰】
- 一木　猛（公社）福岡県精神保健福祉会連合会会長

【日本精神保健福祉連盟会長表彰】
- 藤島　芙美子（すずめのお宿　家族会会長）

【令和元年度／福岡県精神保健福祉大会表彰】

こころの健康づくり大会（11／6北九州市）において、福精連関係で3個人5団体の方が授与されました。（敬称略）

【福岡県知事表彰】
- 粕屋地区精神障がい者福祉会（ヒューマン21）（会長　一木　猛）
- 特定非営利活動法人　北九州精神障害者福祉会連合会（理事長　江上　義盛）
- 糸島市精神障がい者家族会（会長　山下　悦子）
- 福場　喜儀（福精連役員）

【福岡県地域精神保健協議会長表彰】
- 社会福祉法人福岡あけぼの会（理事長　宮本　政智）
- 北九州精神障がい者家族会連合会　八幡地区家族会（おあしす会）（会長　末安　良光）
- 藤　みよこ（アトリエのぞみ管理者／福精連役員）
- 横山　文英（宗像コスモス会）

第12回全国精神保健福祉家族大会
みんなねっと愛知大会

11月7日（木）～8日（金）の２日間愛知県刈谷市総合文化センターを主会場として「だれもが幸せと感じられる社会を」をテーマとして開催されました。

来場者は約１８００人。基調講演は名古屋大学大学院尾崎紀夫教授「社会で暮らす当事者のために精神医学は何ができるか～妊娠出産から自動運転まで」当事者が結婚・出産、就職などを諦めることなく、自動車運転等々、それなりに社会で暮らすことができるように援助するのが精神科医療の目標にしたいと。

続く、ベルギー保健省・精神保健改革コーディネーターのバナード・イェイコブ氏の記念講演では「ベルギーにおける地域移行について」約10年をかけて定着させた根本に「当事者抜きで当事者のことを決めない」の強い理念がある。

翌日の第４分科会「交通運賃の格差是正」では、福精連一木会長がシンポジストとして登壇しました。ポイントとして①福精連の交通運賃割引実現までの道のり②西鉄の輸送人員推移・鉄道バス事業における収益推移等を報告しました。従来より西鉄が運賃割引をできない理由としていた収益が悪化するとの懸念も払拭される経緯をたどっています。福精連の重要課題と位置付けている、第３分科会「医療費助成の全国展開について」では、茨木・奈良・静岡の各県連活動を福精連の今後に活かして行きたい。

行事案内

【第４回理事会／第２回家族職員研修会】
令和２年１月24日（金）
時間：10時30分／14時15分
場所：吉塚

【みんなねっと九州ブロック大会】
令和２年１月30日～31日
場所：沖縄県那覇市パシフィックホテル

【第２回事業所部会／第３回家族職員研修会】
令和２年２月21日（金）
時間：10時30分／14時00分
場所：吉塚

【第２回運営委員会】
令和２年３月６日（金）
時間：15時00分
場所：吉塚

【第５回理事会／予算総会】
令和２年３月19日（木）
時間：10時30分／13時30分
場所：吉塚

月間「みんなねっと誌」を購読しませんか？

賛助会費（会費に購読料を含む）
個人　年間３，６００円
※団体は一部還元があるのでお問い合わせを
郵便振込先　みんなねっと
口座番号　００１３０－０－３３８３１７
電話番号　０３－６９０７－９２１１

- 福岡県共同募金会　様
- 寿防災工業株式会社　様
- 株式会社　福岡マック　様
- 福岡県精神科病院協会　様
- エイテックス株式会社　様
- 株式会社ちくしの郷　匠　様
- ちはやＡＣＴクリニック　様

（順不同）
右記団体様より支援金を頂きました。心より感謝申し上げます。

令和元年度賛助会員のみなさま

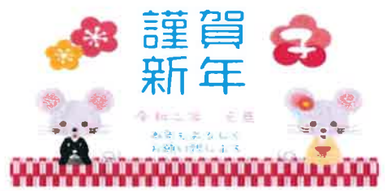
（敬称略・順不同）（令和元年12月14日現在）

〈団体会員〉
- 医療法人社団桜珠会　可也病院
- 医療法人成晴会　堤病院
- 医療法人社団松和会　門司松ヶ江病院
- 特定医療法人天臣会　松尾病院
- 医療法人みらい　筑紫野病院
- 島手そうめん販売
- 医療法人社団堀川会　堀川病院
- 医療介護老人保健施設　城山荘
- 油山病院
- 医療法人陽山会　あけぼの会
- パナソニック株式会社九州事業所
- 寿防災工業株式会社
- 医療法人信和会　大牟田保養院
- 医療法人同仁会　乙金病院
- 井尻メンタルクリニック
- ㈱ちくしの郷・匠
- 三善病院
- 医療法人おかもと医院
- 医療法人こぶしメンタルクリニック
- エイテックス株式会社
- 医療法人成康会　堤小倉病院
- 一般社団法人QIACT
- ちはやACTクリニック
- （一社）福岡県障がい者スポーツ協会

〈個人会員〉
- 一木　猛
- 本田　俊慧
- 白石　雄二
- 隅谷　和生
- 六反　敏裕
- 樋口　靖則
- 岩井　隆
- 阿部　利民
- 末安　良光
- 金子　義郎
- 馬場　由紀子
- 菅野　康子
- 福田　清隆
- 小野　雄史
- 藤田正躬
- 川口　千利
- 江里口　充
- 松山　英人
- 石田　健治
- 坂栗　さつき
- 沓脱　信行
- 佐々木　寿美
- 楢橋　恭一
- 徳久　照道
- 冨永　貴美子
- 入江　真佐子
- 福場　喜儀
- 篠原　雅子
- 満崎　いち子
- 藤島　芙美子
- 内原　守
- 冨松　愈
- 井上　純治
- 廣津　輝男
- 富田　義之
- 君嶋　美智子
- 永末　雄大
- 舟越　洋
- 田川　裕二
- 伊福　深一
- 宮崎　富夫
- 渡邊　尋志
- 寺崎　博光
- 川本　茂子
- 乙村　未沙貴
- 斉藤　光子
- 土肥　浩
- 小川　藤香
- 石河　定子
- 古田　一恵
- 森　慶一
- 田原　恭子
- 野澤　重信
- 鈴木　久子
- 西　伸好
- 金子　勇人
- 藤　みよ子
- 立山　利博
- 横溝　泰博

ご協力ありがとうございました。

※引き続き賛助会員さまの募集も行っております。
年会費（個人）3千円（団体）1万円
郵便局振込先　加入者名（公社）福精連
口座番号　01760－7－84332



【編集】公益社団法人　福岡県精神保健福祉会連合会　〒812-0046 福岡市博多区吉塚本町13-50　６F
【発行】QSK九州障害者定期刊行物協会　〒812-0054　福岡市東区馬出2-2-18
【年会費】３,０００円（購読料含む）定価100円

この機関紙【福精連】は、共同募金の配分金によって作成されたものです。

スポーツレクレーション大会

福岡ブロック合同スポーツ大会

福岡県の委託事業である「第二十三回福岡ブロック合同スポーツ大会」が、九月十八日（水）福岡市障がい者スポーツセンターで開催されました。当日は、十二事業所、十五チームから、当事者百二十四名、職員四十二名を含む総勢二百一名の参加がありました。

競技種目は昨年度に引き続き三回目となる卓球バレーを行いました。卓球バレーになってからは、体力的に参加が難しかった方たちも積極的に参加できるようになり、今回も老若男女問わず多くの方たちが競技や交流を楽しまれました。皆さん昨年度より更に練習を重ね、全体的にレベルが高く、どの試合も手に汗握る熱戦が繰り広げられていました。各チーム応援にも熱が入り、ポイントを取るたびに歓声や拍手が起こり、大いに盛り上がりました。

大会結果は、優勝「どりーむはうす　Aチーム」、準優勝は昨年に続き「しののめ」、三位「地域活動支援センター翼」となりました。

今回の合同スポーツ大会は、来賓の「福岡県人づくり・県民生活部スポーツ振興課スポーツ振興課第二部係長森本様」、大会の運営指導・協力をして頂いた「福岡市障がい者スポーツセンター指導員さん」、審判をして頂いた「福岡市スポーツ推進委員協議会の皆様」、看護師さん、ボランティアの皆様のご協力があり、無事終了することができました。誠にありがとうございました。

地域活動支援センターピアひがし
センター長　犬束　良太郎

北九州ブロック合同スポーツ大会

福岡県の委託事業である北九州ブロックスポーツ大会を、10月18日（金）直方市体育館にて開催しました。今年度の担当は「なおみの会」です。実行委員会で競技種目が「ふうせんバレーボール」に決まり準備に入りました。

当日は、事業所だけでなく、家族会のチーム、そして病院のデイケアチームも含めて、二十チームの参加、審判団やボランティアを含め、二百十二名の参加がありました。

午前中は予選大会、午後からは決勝トーナメントと交流戦を行いました。審判団をお願いした「日本ふうせんバレーボール協会」の方には、準備段階からご協力いただき、大変ありがとうございました。

試合結果は、優勝「Winners」、準優勝「クローバーファイター」、三位「リミットオーバー」となりました。表彰式の終わりに、十名の方へのラッキー賞を準備し、大会を締めくくりました。

試合会場の「直方市体育館」や審判団、地域のボランティアのご協力で、大会を無事終了することができました。また、行政機関・関係機関の皆様のご支援に、感謝申し上げます。

特定非営利活動法人
なおみの会
副理事長　廣津輝男

筑後ブロック合同スポーツ大会

10月11日（金）朝倉市朝倉体育センターにおいて「第24回筑後ブロックふれあいスポーツ大会」が開催されました。

当日は筑後地区8作業所の利用者とスタッフを合わせ、二百十六名の方々が参加し、盛会のうちに大会を終えることができました。ご支援いただいた関係者のみなさまには感謝の言葉しかありません。

私事を申せば、一昨年の豪雨災害により準備に入っていたふれあい大会が中止となってから、こんなに早くお鉢が回ってくるとは思っていませんでした。復旧のペースが早いことを喜ぶ半面、仕事が増えることは憂鬱でした。実際直前の1か月間は、担当職員3名はほぼ毎日業務終了後の1～2時間を準備のための残業に費やしていました。その甲斐もあり当日は演技・選手係の誘導の下、各競技ともスムーズに進行し、午前中最後の競技種目である綱引きが始まりました。演技係の笛の合図で双方の曳手が一斉に一本の綱を曳き合います。会場は応援する側の歓声と曳手の必死の形相で次第に張り詰めていきますが、勝敗が決まるや否や勝者の歓声と敗者のため息でぱんぱんに膨らんだ空気も一気に萎んでいきます。個性は違えど協力しあい、勝つ喜びと負ける悔しさを分かち合う、運動会らしいな、報われたなと感じた瞬間でした。

あゆみの会共同作業所
森　慶一

【拡大会議／理事会】令和元年10月25日

年度の中間報告を意味する福精連拡大会議に家族会・事業所・グループホームから43名の参加を頂きました。冒頭の一木会長挨拶では、福精連の今後を占う重要なテーマとして、「福精連の今後のあり方」を議論してきたこと。特に財政基盤では「福祉サービスで新規事業の立ち上げ」に注目して欲しい。

次に要望協議では「医療費助成の充実」を図っていきたい。8月に開催予定であった「県との要望協議」は台風接近により中止、文書での回答にとどまっています。

「交通運賃割引」については衆参の国会請願が可決され、全国活動に展開をしていきます。

特別報告「福精連今後のあり方」では、特に財政基盤の強化に焦点を当て、次年度に向け「新規事業への参入」に取り組みます。

具体的事業として、①生活訓練（訪問型併用）事業【定員6名】と②就労継続支援B型【定員14名】を行っていくことを報告しました。

今後事業を進めていく中で生活訓練のサービス利用希望者が多い場合、就労B型との定員調整や従たる事業所の設置も検討していくこととしています。

こころの健康づくり大会

令和元年11月6日にウェル戸畑で開催。会場に入りきらない程の方（約280名）の参加がありました。

本大会では福精連関係で3個人5団体（一ページ参照）の方が長年の功績を評価され授与されました。

記念講演として斎藤茂吉を祖父に持つ斎藤由香さんから「どくとるマンボウ家の素顔～心が軽くなる行き方、元気に生きるコツ～」と題して話されました。祖父と祖母のなれそめ　夫婦中の悪さから始まり未亡人になってから80歳を過ぎてもなお好奇心旺盛で各国を旅した祖母のお話。作家で精神科医でもある父親の北杜夫の躁鬱状態を繰り返し家族がてんやわんやした話。最後に仕事でも人間関係でも100％の完璧を追い求めず①80％でそこそこ満足すること②ユーモアを身につける事が大切だと会場の笑いを誘いつつ楽しくお話頂きました。

アトラクションでは北九州ブロックの4名の方がスピーチ。当事者、家族の方の想いや願いを話され、盛大な拍手が贈られました。その後、総勢30名で銭太鼓の演奏が行われ大会は盛況のうちに締め括られました。会場の外ではスマイル門司、はまゆう福祉会が物品販売会を開催。この大会で、当事者、家族、支援者が一体になって、福精連としてのアピールができたことは、大変良かったと感じました。

福精連副会長　楢橋　恭一

ときめきスポーツ大会（9/15）

会場：北九州市本城公園・芦屋町総合体育館．他
種目：卓球個人　男子７名、女子：３名
全体として、４５団体３６１名の参加があった。

スポーツフェスタ・ふくおか（9/21）

会場：田川市総合体育館
種目：Aブロック：４チーム（ソフトバレーボール）
　　優勝（グッジョブ北九州）
　　Bブロック：３チーム（バレーボール）
　　優勝（Black　Diamonds）

公明党政策要望懇談会（11/23）

会　場：公明党福岡県本部
時　間：14時45分～15時15分（30分）
出席者：（福精連側）役員４名、事務局長
　　（公明党側）江田衆議院議員、高瀬参議院議員
　　森下県議会議員．他

要望の要旨：
①ＪＲや高速料金の交通運賃割引制度の適用対象に。
②医療費の助成対象を２級３級までに拡大を。
③精神の障害年金額を生活保護基準並みに引き上げを。
④多職種訪問支援ができる仕組みを。

映画「精神病院のない社会」

11月16日春日市
ふれあい文化センターサンホール

ちはやＡＣＴクリニック／渡邉先生から「精神病院のない社会」の映画上映を一緒にやりませんか！とのお話しがあって４ケ月後の11月の開催を決め、会場探しと主催・共催、後援者との調整、予算書作成や資金の捻出等々、多くの方に見て頂きたい一心で東奔西走。

当日の参加者は157名、当事者は８名、医療機関関係者は約45名、行政10名、製薬メーカー７名、家族会約40名、一般50名。大熊監督の熱い語りに勇気づけられた声も聴かれました。上映・講演会を通じて日本の医療制度について改めた考えるきっかけになったようで。

「歩く人が多くなればそれが道になる」。正しい病気の理解、現状制度の理解の輪が広がると嬉しいです。